

校長室の窓から

大崎市立真山小学校

平成28年11月29日(火) No.13

参観日には、御多忙の中、御来校いただきありがとうございました。
全体会では、小学生に戻って台形の面積の求め方を考えていただきました。

11月26日(土) 保護者会全体会での話

本日はお忙しい中、学習参観、学級懇談会のため御来校いただきありがとうございます。また、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。この後各学級では2学期の生活の様子や学習の様子をお伝えすることとなると思いますが、私からは真山小で行っている授業づくりの話をしていただきます。

真山小学校では昨年度から算数の授業づくりを中心に校内研究に取り組んでいます。

私が子供の頃には、先生が説明した中身をどれだけ理解するか、そして計算して答えが出せるようになるかといった授業が行われていました。この図形は台形です。台形の面積を求める公式は(上底+下底)×高さ÷2です。授業ではなぜこの公式になるのかを説明されたと思いますが、あまり覚えていません。あまりそこは重視されず、答えを出すことが重視されていたような気がします。

今日は保護者の皆さんには、公式を使わずに今までに習ったこと、つまり三角形や四角形の面積の求め方を使って、この台形の面積を求めてみてほしいと思います。答えは24cm²ですが求め方を図に記入してください。時間は1分30秒です。

では、隣の方や近くの方に図を見せて求め方を説明してください。

次に私がマグネットを置いた方は皆さんに図を見せて説明してください。

(何人かの方に発表していただきました)

このように、まず一人で解いてみます。次に隣の人やグループで解き方について話し合います。そして、全体に発表し様々な考え方があること、その中で合理的な解き方について理解をしていき、その時間に学習したことをまとめるという順序で授業をしていきます。本校の児童は、自分の考えを上手に説明したり、自信をもって発表したりすることがどちらかというと苦手なようです。このような授業をすることで考える、考えたことを話し合う、発表するなどの力をつけていきたいと考えています。

しかし、このような、考える、話し合う、発表させるといった授業を丁寧に行うと時間が掛かります。計算練習や漢字の書き取り、音読や九九の暗唱等、覚え込むこと、習熟が必要で時間の掛かる学習内容もあります。考えさせる学習は学校で行います。考えさせる学習の一部は家庭でもさせてほしいと思います。ぜひ、御家庭でもそれぞれの学年に応じた学習時間を確保していただき、習慣づけて欲しいと思います。

最後にお知らせです。校長室前に飾ってありますが、先日交通安全優良学校の表彰を受けました。県下4つの学校です。真山地区交通安全協会や保護者の皆様のお陰です。今後ともますます交通安全、事故防止に努めて参ります。

真山小学校の前の信号機付近での水道工事が12月5日の週に行われる予定です。特に帰りの迎える時には十分に気をつけてください。

